

「施設園芸アカデミー」の開講について

1 目 的

近年、施設園芸分野においては、温度、湿度、炭酸ガス濃度など、ハウス内の環境要素が見える化し、データに基づく最適な栽培管理を行うことで、飛躍的な生産性向上や温度管理を遠隔操作する省力化など、環境制御技術が進展している。

これら最先端の環境制御技術を駆使する施設園芸のエキスパートを育成し、スマート農業の普及を図るため、昨年7月、阿波市、（株）誠和、（株）デルフィージャパン等と締結した「次世代人材の育成に関する連携協定」に基づき、「施設園芸アカデミー」を開講する。

2 研修概要

（1）スマート園芸・入門コース

対 象：新規就農者、施設園芸や環境制御に関心のある農業者

内 容：環境要素（温度、湿度等）のモニタリング手法や植物の生育に合わせた環境制御方法など、スマート農業技術の基礎的な研修

募集人数：30名程度

（2）スマート園芸・実践コース

対 象：環境制御技術を駆使し、収量の増加や効率的な管理による経営を目指すトマト栽培者

内 容：受講者自身が管理するトマト栽培施設を研修フィールドとして、講師から直接アドバイスが受けられる実践的な研修

募集人数：15名程度

3 スケジュール

募集期間：令和2年6月1日～6月30日

開 講 日：令和2年7月28日（予定）